

# 安全データシート

## 1. 製品及び会社情報

製品名	ALB7620 (接着剤付導電性フィルム)
会社名	デクセリアルズ株式会社
住所	〒323-0194 栃木県下野市下坪山 1724
電話	0285-39-7950 FAX 0285-47-3242

## 2. 危険有害性の要約

### <危険有害性の分類>

該当しない。

### <緊急事態の概要>

この製品は、通常の取り扱いにおいて特に危険性はない。

接着剤面に長時間触れると刺激を起こす場合があるので、適切な保護手袋を着用することを勧める。

### <健康への影響>

皮膚および眼への接触 : 直接の接触は、刺激を起こす可能性あり。

摂取/吸入 : フィルム状(固体)で供給しているので、実際に吸入される事はない。

慢性毒性・発癌性 : 製品として知見無し。

ニッケル粉及びカーボンブラックは、人に対して発癌性がある可能性がある物質として、IARC により報告されている。

### 3. 組成、成分情報

<成分>(重量%)

#### 1. 複合フィルム

成 分	CAS#	含有率
カーボンブラック	1333-86-4	1~10%
アルミニウム	7429-90-5	70~80%
ポリエステル樹脂	企業秘	10~20%
シリカ	112926-00-8	<1%
ポリエチレンテレフタレート	25038-59-9	1~10%

#### 2. 感圧接着剤

成 分	CAS#	含有率
ニッケル粉	7440-02-0	7.3%
カーボンブラック	1333-86-4	1~10%
アクリル樹脂	企業秘	70~80%
粘着付与剤	企業秘	1~10%
その他	企業秘	1~10%

#### 3. 剥離フィルム

成 分	CAS#	含有率
シリコーン処理ポリエチレンテレフタレート	25038-59-9 (PET として)	100%

### 4. 応急処置

- 吸入した場合 : フィルム状(固体)で供給しているので、実際に吸入される事はない。
- 眼に入った場合 : 眼に接触した場合は、直ちに大量の水ですすぎ流す。  
痛みや刺激が継続する様であれば、医師の診察を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 皮膚に付着した場合は、ゆっくりと付着物を剥がし、水で洗い流す。  
刺激が残るようであれば、医師の診察を受ける。
- 飲み込んだ場合 : フィルム状(固体)で供給しているので、実際に飲み込む事はない。

## 5. 火災時の措置

### <消火剤>

水、炭酸ガス、粉末、泡等を用いて消火する。

### <使ってはならない消火剤>

特になし

### <消火方法>

陽圧自給式呼吸器をつけ、保護着を着用して皮膚や眼への接触を防ぐ。

火災現場からすみやかに人を避難させ、安全な距離から消火活動を行う。

## 6. 漏出時の措置

フィルム状(固体)で供給しているので、漏出することはない。

## 7. 取り扱い及び保管上の注意

### <取扱い>

通常の手扱いにおいては、特に保護具は必要とされない。

接着剤面に直接触れるような場合は、適切な保護手袋を着用することを勧める。

### <保管>

冷暗所に保管する。

## 8. ばく露防止及び保護措置

### <設備対策>

特に必要とされるものはない。

### <保護具>

保護手袋：接着剤面に直接触れるような場合は、適切な保護手袋を着用することを勧める。

保護眼鏡：シートの端面で眼を傷付けぬよう、適切な安全眼鏡を着用することを勧める。

保護衣：特に必要とされない。

### <ばく露基準>

製品としてデータ無し。

#### 管理濃度

(ニッケル) : 作業環境評価基準 = < 0.1 mg /m<sup>3</sup>

#### 許容濃度

(ニッケル) : 日本産衛学会 : 1 mg/m<sup>3</sup>

(ニッケル) : [ACGIH] ; TLV-TWA : 1 mg/m<sup>3</sup>

(カーボンブラック) : [ACGIH] ; TLV-TWA : 3.5 mg/m<sup>3</sup>

この製品中のカーボンブラック及びニッケル粉は、混合されており粉体状でないので、摂取・吸入する可能性は少ない。

## 9. 物理的及び化学的性質

外観	: 接着剤付導電性フィルム
臭い	: 無臭
沸点	: 該当しない
蒸気圧	: 該当しない
融点	: 該当しない
水溶性	: 不溶
比重	: 約 1.5

## 10. 安定性及び反応性

### <化学的安定性>

通常の手扱い条件では安定。

### <混合と接触を避けるべき物質>

強酸や強い酸化剤との接触を避ける。

### <危険な分解生成物>

一酸化炭素、二酸化炭素。

### <危険な重合>

起こらない。

## 11. 有害性情報

製品としてはデータ無し

### <毒性データ>

(ニッケル) : 腹腔内ラット LD50; 250 mg/kg

(カーボンブラック) : 経口/ラット LD50; 15,400 mg/kg

### <がん原性>

IARC

(カーボンブラック): IARC-Gr.2B ; ヒトに対して発がん性があるかもしれない。

(ニッケル) : IARC-Gr.2B ; ヒトに対して発がん性があるかもしれない。

ACGIH

(カーボンブラック): ACGIH-A4 ; ヒト発がん性に分類されない物質

(ニッケル): ACGIH-A5 ; ヒト発がん性物質として疑えない

## 12. 環境影響情報

### <生態毒性>

知見無し。

### <その他の有害影響>

知見なし

### 13. 廃棄上の注意

都道府県条令に基づき処理するか、廃棄物処理業者に委託する。

### 14. 輸送上の注意

国連No. : リスト記載

無し国際機関による分類 : 該当無し

### 15. 適用法令

化審法 : 製品に該当する。

労働安全衛生法: 法第57条、施行令第18条の2別表第9名称等を通知及び表示すべき

有害物 カーボンブラック、ニッケル、アルミニウム

毒劇法 : 該当なし

PRTR法 : No.308 ニッケル 7.3% (感圧接着剤中) (第一種指定化学物質)

消防法 : 該当無し

輸出貿易管理令: キャッチ・オール規制対象品

### 16. その他の情報

引用文献等 : 原材料メーカーのSDS

ここに掲載した情報は、本製品に限定して当社が最善をつくして集めたものを提供しておりますが、いかなる保証をなすものではありません。取扱い方法は、一般的に妥当とされているものを記載してあります。ユーザーの責任において、個々の用途に照らして取り扱い方法を検討してください。このSDSは、新しい知見により改訂される事がありますので、当社営業部門に最新版のSDSを請求していただくことをお勧めします。

以上